

資料提供(投げ込み) 平成29年5月9日(火)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
スポーツ文化振興部 文化振興課 (電話059-229-3250)	文化振興担当参事(兼) 文化振興課長 小柴 勝司

## 「郷土芸能ふれあいフェスティバル」の開催について

市内各地域に伝わる郷土芸能や特産品などの食文化を通じて、市民の皆さんが集い、ふれあい、交流を深めるため、下記のとおり郷土芸能ふれあいフェスティバルを開催します。

### 記

#### 1 日時

平成29年5月14日(日) 9時30分～15時

※雨天決行

#### 2 場所

津市美里文化センター 文化ホール

#### 3 入場料

無料

#### 4 内容

##### (1) 郷土芸能等の公演

市内の郷土芸能など様々な団体が一堂に会するステージ

##### (2) 地域物産展(屋外会場)

市内各地の特産品の紹介・販売

##### (3) 食のふるまい<お昼ごろ>(屋外会場)

美里みそを使用した豚汁(数量限定)

#### 5 主催

郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会・津市

# 郷土芸能 ふれあい フェスティバル



### 【美里地域 出演者】

- コーラスてらやま
- さつき会
- 珠美会
- 美里龍神太鼓
- 輪踊り友の会

### 【食のふるまい】

美里みそを使用した豚汁(無料)

### 【地域物産展】

- 東屋
- 魚儀
- お菓子処 おかもと
- くらしょう
- ちとせ
- 藤田こんにやく
- 丸政商店
- 峯田麴店
- やきやき亭 浜

### 【郷土芸能等出演者】

- 榊原湯の瀬太鼓
- 白塚獅子舞保存会
- 津・高虎太鼓
- 津・高虎太鼓 華乃津会
- 津音頭保存会
- 津しゃご馬保存会
- 津商工会議所青年部 元気玉太鼓
- 津青年会議所高虎太鼓
- 津民芸保存会
- 美杉連山のろし太鼓保存会
- 分部町唐人踊り保存会

平成29年

# 5月14日(日)

9時30分～15時00分

場所:津市美里文化センター 文化ホール

主催:郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会・津市  
 協賛:株式会社おやつカンパニー  
 問い合わせ:津市スポーツ文化振興部文化振興課 TEL229-3250 FAX229-3544

**先着500人に粗品をプレゼント!**

### 会場アクセスマップ



**入場無料**

# 郷土芸能ふれあいフェスティバル

市内各地域に伝わる郷土芸能や特産品などの食文化を通じて、市民の皆さんが集い、ふれあい、交流を深める郷土芸能ふれあいフェスティバルを開催します。市内の郷土芸能などさまざまな団体が一堂に会するステージや、食のふるまい、特産品の紹介・販売など、見どころ満載のイベントにぜひお越しください。



## タイムスケジュール

- AM
- 9:30 オープニング
  - 9:40 ① 津・高虎太鼓 華乃津会
  - 9:55 ② 津・高虎太鼓
  - 10:10 ③ 輪踊り友の会(美里)
  - 10:25 ④ 白塚獅子舞保存会
  - 10:45 ⑤ 津商工会議所青年部元気玉太鼓
  - 11:00 ⑥ 津音頭保存会
  - 11:15 ⑦ 津青年会議所高虎太鼓
  - 11:30 ⑧ かんこ踊り(美里) DVD上映
  - 11:50 昼休憩

- PM
- 12:45 ⑨ コーラスてらやま(美里)
  - 13:00 ⑩ 珠美会(美里)
  - 13:15 ⑪ 榊原湯の瀬太鼓
  - 13:30 ⑫ 津民芸保存会
  - 13:45 ⑬ さつき会(美里)
  - 14:00 ⑭ 美杉連山のろし太鼓保存会
  - 14:15 ⑮ 津しゃご馬保存会
  - 14:30 ⑯ 分部町唐人踊り保存会
  - 14:45 ⑰ 美里龍神太鼓(美里)



※出演団体、演目等により時間変更になる場合があります。

## 地域物産の販売

東屋  
魚儀  
お菓子処 おかもと  
くらしょう  
ちとせ  
藤田こんにやく  
丸政商店  
峯田麴店  
やきやき亭 浜



## ふるまい鍋(無料) お昼ごろ

美里みそを使用した豚汁  
(美里農産物加工組合)  
※なくなり次第終了

先着300名様



## 美里地域のかんこ踊り



### 桂畑地藏踊り

桂畑地区に伝わる地藏踊りは、子安地藏が祭られている洞雲寺境内で、毎年8月24日の地藏盆の日に奉納されています。

踊り手は、白い紙で作られたシデを背負い、その先に約3mの細い竹に桜の花をかたどった紙を張ったシナイを差し、華やかな衣裳に身を包み、音頭に合わせて踊ります。

### 北長野細野祇園踊り

北長野地区と細野地区に伝わる祇園踊りは、長野神社の祭神の一柱である、須佐之男命にささげる踊りで、毎年8月15日に豊作祈願と厄病退散を祈念する行事として踊りが奉納されています。

### 南長野かんこ踊り

南長野かんこ踊りは、文久2年(1862年)に豊年満作を祈願する踊りとして、榊原町谷杣の踊りを参考にして始められました。